



電力も自助です。

災害時、灯りは勇気をくれました。

# 自分の手で電気を作ろう



+

ZSVN

## 太陽の力で「電気」を作る！ワークショップに参加しよう

私たちは、高い確率で首都圏域を襲うM7クラスの地震災害に備えるために、市民一人ひとりが「マイ発電所」を持って、普段の生活の中でその電力を使いながら、いざという時に備えることを提案して発案者の藤野電力様と協力して実践・普及活動に取り組んでいます。

2019年10月、たび重なる台風で千葉県を中心として大規模な「ブラックアウト」が起きました。これは心配だと思われた方、小さな発電所のことを一緒に考えてください。

電力も「自助」しかないということが理解できると思います。

**日時： 2019年12月15日（日曜日）**

**13:00～17:00**

**会場： サニープレイス座間3階ミーティングSP**

座間市緑ヶ丘1-2-1(座間市役所となり)

**組立・WS料：45,000円(特製ケース付き)(税込)**

**見学のみ：500円(資料代・お茶代)**



上記写真は現在、ZSVNのメンバーが実用中の「太陽光発電(蓄電)システム」の一例です。

スタンドは、市販のアルミの踏み台を応用しています。このようにマンションのベランダにも置いて活用す

購入希望申し込み者は、ワークショップ後、機器をご自宅へお持ち帰りいただきます。(基本ユニット+特製バッテリーケース付きです) 50Wパネルを使用します。

見学参加者の方は、「太陽光発電(蓄電)システム」の実際の機器(構成部品)を使って、機器システムの説明、組み立て手順などの説明を受け、システムについての質問や相談が出来ます。ZSVNのインストラクターがいていねいに対応させていただきます。

主催：**ざま災害ボランティアネットワーク**

事務局： zsvn\_info@yahoo.co.jp ホームページ <http://zsvn.net/>

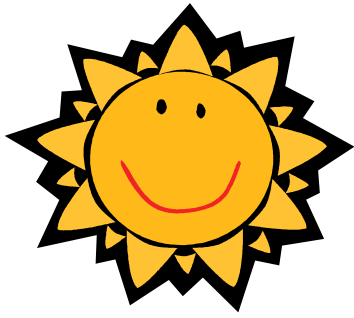
協力  藤野電力

神奈川県相模原市緑区小淵1938-2  
<http://fujino.pw>

後援 公益社団法人 SL災害ボランティアネットワーク

お申し込み等詳しい情報は裏面をご覧ください。災害に備える有効な機器です。

家族で来てください。



お陽さまが助けてくれます。

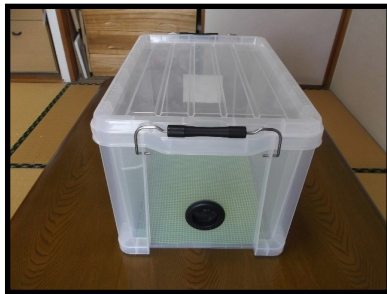
## 太陽光発電（蓄電）システムの概要

私たちが取り組む「**マイ発電所プロジェクト**」は、「藤野電力」が開発した太陽光発電装置の組み立てキットを特製バッテリーケースをセットしてお渡しします。設置に当たっては各自が工夫をしてください。

日常使用する電気のうち、携帯電話、スマートフォン、充電式乾電池、パソコン、プリンター、LED照明、扇風機、小型TV、ラジオ、**介護用たん吸引機**の電源として使うことができます。バッテリーは、その特性から、常に充電しておくことをお勧めします。

平時の生活の中に「太陽光発電（蓄電）システム」を取り入れて使うことが大事です。（すぐには充電はできません）

3・11の災害の時には、**ガソリンが入手できなくなりました**。  
夜間に発電機を回すことは、騒音の問題を考えると簡単にはできません。カセット式ガス発電機は空き缶の「ごみ」を増やすことになります。



特製バッテリーケースです。



手動ですが太陽光に合わせて取り入れ角度・方向を調整できます。（使用例）

### 《注意》

価格は、**基本ユニット+特製バッテリーケース付きで、45,000円**です。WS終了時の完成品は、部品が連結された状態のものです。基本的にはその後は、各人の工夫でユニット化していただきます。（このままでも使用可能です）

オプションとして、普段使いやすいようにZSVNのメンバーが考案したユニットに仕上げるための費用は、別途約5,000円程度かかります。（希望される方には後日打ち合わせの上、指導させていただきます）

### マイ発電所プロジェクト ワークショップ申込書

お名前	人数:	
ご住所	市	
連絡先（電話等）	電話:	MAIL:
申し込み区分	① 購入(WSで組み立てます) ② 見学(出入り自由)	

申込締切日:2019年12月8日(日曜日) 日中不在が多いのでFAXをお願いします。

申し込み先:046-257-8827 (電話・FAX共用)宮本 MAIL:miyamotozama1209z@gmail.com

★個人情報の取り扱い:お預かりした情報は、本企画以外には使用しません。